

連載コラム

# 国際交流員の活動日誌

vol.1

伊達市初の国際交流員ジェニファー。市民が身近に英語に触れることができる環境づくりを目指し、日々取り組んでいる内容をお伝えします。

## 英語に触れてみよう

Let's touch English.

国際交流員に就任して約1カ月。与えられた仕事はたくさんあります。市の計画などの翻訳や、市内の文化施設を訪問して、外国人として感じたこと、また、外国人へ伝えたいことなどを市のホームページやSNSで発信することなどです。

そうしたなかから、まずとりかかったのは、就学前の子どもたちに英語に触れてもらうため、認定こども園や幼稚園などを訪問することでした。平成32年には、小学3年生から英語が必修化されることもあり、小さい頃から英語に触れることが大事だと考えています。

2月27日に訪問した梁川認定こども園では、4歳・5歳児クラスの72人と一緒に遊びました。私が英語で自己紹介をすると、みんな興味深々にこちらを見てくれました。「どの国から来たんですか?」と聞いてくれた

園児に「I'm from America. (アメリカから来ました)」と答えると、みんなそろって「America!」と大きい声で返してくれました。

質問タイムの後は、園児が大好きな「エビカニクス」を一緒に踊りました。もちろん初めて踊りましたが、子ども達に教えてもらいながら一緒に踊り、園児達との距離がより縮まった気持ちがありました。

楽しい時間もあっという間に過ぎて、お別れの時間になると、園児達から「Thank you!」と言ってもらえました。また遊びにくることを約束して、この日はお別れしました。

4月からは、月ごとにテーマを決めて各園を訪問します。今後、屋内遊び場などの施設を訪問する時には、市のホームページなどでお知らせしますので、お子さんと一緒に英語に触れてみませんか。



頑張って質問してくれました  
He worked hard and asked me questions.



聞きなれない英語にみんな興味深々  
Everyone is deeply interested in unfamiliar English.



みんなとハイタッチしてお別れ  
I traded high fives with everyone and say goodbye.



ジャンケンとは、Rock, paper, scissor  
Japanese "Janken" is Rock, paper, scissor.